

第3回 日本漢字能力検定 試験問題

氏名

[不許複製]

5級

(G)

答えには、「常用漢字表」にある漢字の字体、読みを使うこと。旧字体を使ってはいけな

答えは別紙(答案用紙)に書くこと。

(一) 次の——線の漢字の読みをひらがなで書きなさい。(20)

- 1 道に浴つてサザンカがさいている。
2 昨夜からのどがひりひり痛む。
3 外務大臣がアジア諸国を歴訪する。
4 ピカソは二十世紀の著名な画家だ。
5 約束の時間におくれた訳を話す。
6 日曜日に公園で思う存分遊んだ。
7 胸がすくような逆転ゴールだった。
8 一人一人の尊い命を大切にする。
9 鋼鉄は船の材料として使われる。
10 山おくに小さな泉がある。
11 夜空を見上げて北極星を探す。
12 学級会で意見が二つに割れた。
13 バスの車窓から青い海をながめる。
14 宇宙飛行士を講演会に招く。
15 冬の季語を使って俳句を作る。
16 音楽会は定刻に始まった。
17 明るく誠実な人がらにひかれる。
18 浜辺に作った砂の山が波に流された。
19 新しい知事が初めて庁舎に入る。
20 雪晴れの日差しまともに机かな

(二) 次の漢字の部首と部首名を後の

の中から選び、記号で答えなさい。

〈例〉返

部首 (う) 部首名 (ク)

誕 (1) (2)
簡 (3) (4)
劇 (5) (6)
聖 (7) (8)
拡 (9) (10)

あ耳 い門 うえ え言
お又 かり き広 く才
け口 こ竹

ア えん によ う イ まだ れ
ウ くち エ たけ かん む り
オ ごん べん カ もん が ま え
キ り っ と う ク しん に よ う
ケ み み コ て へ ん

(三) 次の漢字の太い画のところは筆順の何画目か、また総画数は何画か、算用数字(1、2、3...)で答えなさい。(10)

〈例〉定

何画目 (5) 総画数 (8)

后 (1) (2)
郵 (3) (4)
装 (5) (6)
班 (7) (8)
蒸 (9) (10)

(四) 次の——線のカタカナの部分

を漢字一字と送りがな(ひらがな)におしなさい。

〈例〉クラブのきまりをサタメル。 定める
1 月が湖面にウツル。
2 車道への飛び出しはアブナイ。
3 不要になった物をステル。
4 目をウタガウような光景だ。
5 おばは来年から市役所にツトメル。

(五) 漢字の読みには音と訓があります。次の熟語の読みは□の中のどの組み合わせになっていますか。ア〜エの記号で答えなさい。(20)

ア 音と音 イ 音と訓
ウ 訓と訓 エ 訓と音

1 傷口 6 派手
2 布製 7 裁判
3 垂直 8 巻物
4 茶畑 9 係員
5 首筋 10 預金

(六) 次のカタカナを漢字になおし、一字だけ書きなさい。(20)

1 スイ理小説 6 意識改カク
2 空前ゼツ後 7 公シユウ道徳
3 ユウ先順位 8 平和セン言
4 景気対サク 9 人間国ホウ
5 反シャ神経 10 シン小棒大

5級

(G)

(七) 後の□の中のひらがなを漢字に
なおして、対義語(意味が反対や
対になることば)と、類義語(意味
がよく似たことば)を書きなさい。
□の中のひらがなは一度だけ使
い、漢字一字を書きなさい。

対義語

- 横系 — (1) 系
- 容易 — (2) 難
- 短縮 — (3) 長
- 寒色 — (4) 色
- 複雑 — (5) 単

類義語

- 家屋 — (6) 住
- 苦言 — (7) 忠
- 未来 — (8) 来
- 重荷 — (9) 負
- 着任 — (10) 任

えん・こく・こん・しゅう・じゅん
しょう・たく・たて・たん・だん

(八) 後の□の中から漢字を選んで、
次の意味にあてはまる熟語を作り
なさい。答えは記号で書きなさい。

〈例〉本をよむこと。(読書) □シサ

- 1 人々に注意を呼びかける知らせ。
- 2 たりないところを付け加えること。
- 3 きびしくきちんとした様子。
- 4 生まれ育った土地。
- 5 内部に取り入れること。

ア 郷イ 足ウ 格エ 補
オ 報カ 巖キ 収ク 警
ケ 吸コ 里サ 書シ 読

(20)

2×5

(九) 漢字を二字組み合わせた熟語では、
二つの漢字の間に意味の上で、次
のような関係があります。

ア 反対や対になる意味の字を組み合わせ
たもの。(例…強弱)

イ 同じような意味の字を組み合わせたも
の。(例…進行)

ウ 上の字が下の字の意味を説明(修飾)し
ているもの。(例…国旗)

エ 下の字から上の字へ返って読むと意味
がよくわかるもの。(例…消火)

次の熟語は、右のア〜エのどれにあたるか、
記号で答えなさい。

- | | |
|------|-------|
| 1 自己 | 6 翌年 |
| 2 裏表 | 7 拳式 |
| 3 養蚕 | 8 往復 |
| 4 寸前 | 9 善意 |
| 5 開閉 | 10 死亡 |

(十) 次の□線のカタカナを漢字にな
おしなさい。

1 おじは大学の教ジュになった。

2 卒業の記念に桜を植ジュする。

3 理科室にある人体の模ケイを見る。

4 ケイ統立ててわかりやすく話す。

5 料理にシオを加えて味をととのえる。

6 シオの流れをよく見て漁をする。

7 総理大臣が内カクを組織する。

8 的カクな表現を用いて説明する。

9 わが校は明治時代にソウ立された。

10 チェロの独ソウに聞きほれる。

(20)

2×10

(十一) 次の□線のカタカナを漢字にな
おしなさい。

1 日がクれて西の空に一番星が光る。

2 恩師のはげましにカンゲキした。

3 洗ったシーツをベランダにホす。

4 詩人が自作の詩をロウドクする。

5 川辺にツルがスガタを見せた。

6 友達とゲームの話題でモリ上がる。

7 国会議員が環境問題をトウロンする。

8 神社で手を合わせてオガむ。

9 山のイタダキが雪におおわれる。

10 工事のためカタガワ通行になった。

11 この書店は古本をセンモンにあつかう。

12 バスのウンチンが改定された。

13 きりが晴れてシカイが広がる。

14 牧場で牛のチチしぼりをした。

15 救急車がシヨウボウシヨから出動する。

16 決してヒミツをもらさない。

17 絵本の原画が美術館にテンジされた。

18 リレーの接戦に観客がコウファンする。

19 ステージのマクが静かに上がった。

20 雨フって地固まる

氏名

Blank box for name entry.

(40)

2×20